### を活りの特選













出雲伊波比神社の流鏑馬

### 士に扮し、見事な馬上芸を披露

11月3日、出雲伊波比神社で流鏑馬祭りが行われました。毛呂山町の 流鏑馬は、町内の祭礼区から選ばれた小・中学生が、1か月以上の稽 古と2日前からのノッコミなど多くの神事を経て、本祭りにいどみま す。源氏・藤原氏・平氏を表した武家装束を身につけた乗り子が、馬 場を駆ける度、勇ましい姿に拍手や歓声が沸き起こりました。今年も 神社には大勢の人が足を運び、流鏑馬祭りは盛大に催されました。

①一の馬(長瀬2区)毛呂山中3年・亀井大地さん、②二の馬(沢田)毛呂山中3年・石井紫雅さん、③三の馬(毛呂本郷)毛呂山小6年・小山大晴さん

## 传丝歳時記

#### お歳暮



この言葉は、元もと「年の暮れ・ 年末」を表わす言葉でした。江戸時 代のころ、1年間お世話になった 人に贈り物を持参してまわる習慣を 『歳暮回り』と呼ぶようになり、や がて、贈答品そのものを「御歳暮」 と呼ぶようになりました。

外国にもお歳暮に似た習慣があり、タイではお菓子やジャ ム、ワインなどの贈り物をバスケットに詰めて、韓国では旧正 月に肉類や調味料などを、お世話になった人に贈るそうです。

日本では、お歳暮に日持ちのするものや、季節感のあるも のを選びます。毛呂山町の特産品「桂木ゆず」は、この時期 ちょうど旬を迎えます。毛呂山ならではの贈り物をしてはい かがでしょうか。

舞」になるのでご注意ください。



なお、20日を過ぎた贈り物はお歳暮ではなく「寒中御見

# わがやのアイド

(1歳8か月



歌やダンス、電車とパンが大好き、お話 上手な俊賢くん。最近のお気に入りは、 ご飯の後の子育て支援センター。 いつもたくさんの笑顔をありがとう。 これからも、もりもり食べ、たくさん遊 び、元気に成長してね!

問合せ 役場秘書広報課広報広聴係☎内線 332

広報もろやま 平成27年12月1日号 24